



—北アフリカ地域ニュース—

エジプト：全国県知事の再編および新県知事の任命

(15～19日現地各紙)

1. 4月14日、シャラフ首相は、革命の主要な要求の一つであった県知事の再編を行った。再編の結果、新任18名、留任7名、県を代えて再任命された者が2名であった。なお、ヘルワン州と「10月6日」県は廃止され、旧ヘルワン県管轄区域はカイロ県に、旧「10月6日県」管轄区域はギザ県に再び統合された（注：ヘルワン県および「10月6日」県は、2008年7月17日にムバーラク大統領（当時）の大統領令により設置されていた。今回の再編により全国の県数は27県となった）。
2. 首相府メディア顧問は、今回の県知事再編が、旧与党の国民民主党と関係のある県知事を選出するものであったことを表明した。「10月6日」県とヘルワン県が当初所属していた県に戻ったのは、地形の自然延長に戻したためであり、特に、最高憲法裁判所が位置するヘルワン県とカイロ県が分離していたことは、同裁判所は首都に存在するという憲法の規定に反しているため、問題であったと述べた。
3. 4月14日、ヘルワン県で、同県が廃止されることに反対する県庁職員約2000人の抗議運動が発生した。
4. 4月16日、18人の新知事を含む27県知事、およびカイロ県、ギザ県、アレキサンドリア県の各副知事が、タンターウィー国軍最高会議議長の前で就任の宣誓を行った。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799